２０２５年（令和７年）　１月１５日　水曜日

デーリー東北　１２面　掲載

青森県体育功労者、県スポーツ大賞

115人3団体を選出

（加藤弘也）

青森県教委は14日、2024年度の県体育功労者と県スポーツ大賞など受賞者計115個人3団体を発表した。県体育功労者には、県スケート連盟の河原木浩副会長（八戸市）、八戸市バレーボール協会の米内正明副会長、むつ市卓球協会の川島弘子会長、三沢市野球協会の白石邦夫副会長ら7人を選んだ。

受賞者は次の通り。（所属は当時。敬称略）

【県体育功労者】

宇野元雄（黒石市野球協会会長）岡村良久（県スポーツドクターの会会長）川島弘子（むつ市卓球協会会長）河原木浩（県スケート連盟副会長）白石邦夫（三沢市野球協会副会長）田中雅之（県バスケットボール協会会長）米内正明（八戸市バレーボール協会副会長）

【県社会体優良団体】

むつ市ソフトボール協会（むつ市）

【県スポーツ栄誉賞】

佐藤大宗（近代五種）

【県スポーツ栄誉特別賞】

志田千陽（バドミントン）

【県スポーツ功労賞】

▽陸上競技＝佐々木琢磨（仙台大）▽ソフトボール＝工藤環奈（ピックカメラ高崎ビークイーン）▽ソフトボール＝唐牛彩名（日立サンディーバ）▽ソフトボール＝須藤志歩（豊田自動織機シャイニングペガ）▽自転車＝小原佑太（チーム楽天Kドリームス／JPCU青森）▽アーチェリー＝古川高晴（近畿大）▽ゴールボール＝天摩由貴（エイト日技術開発）▽相撲＝長谷川理央（慶應義塾大）▽ソフトテニス＝船水颯人（稲門グラブ）▽ソフトテニス＝天間麗奈（南光学園東北高）▽なぎなた＝南舘日奈太（弘前大）

【県スポーツ大賞】

▽スキー＝土屋正恵（弘果弘前中央青果）▽スケート＝渡辺倫果（法政大）上野恵理子（八学大）▽アイスホッケー＝黒丸春香（工大一高）細越愛結、沼邊亜澄（以上クリスタルブレイズ）▽水泳＝佐々木珠南（八戸東中）▽ローイング＝下重龍人（日大）▽カヌー＝福田りん（A GROVE）▽陸上競技＝大上直起（ASUNARO）村上来花（九州共立大）▽パラ陸上＝鈴木雅浩（北海道・東北パラ）▽サッカー＝鈴木将永、小林拓斗、小沼蒼珠、山本虎、小泉佳絃、菅澤凱、谷川勇獅、川原良介、津馬巧、芝田玲、米谷壮史、長谷川龍也、福島健太、杉本英蒼、齊藤和祈、後藤礼智、別府育真、山下凱也、池田勇気、山口元幹、伊藤柊、関口豪、小川加偉、柿谷敦月、衣川藍斗、古川遥貴、原田慶吾、大竹尚哉、本田陽大、磯村颯（以上青森山田高）▽ボクシング＝秋元アリンダ（青森山田高）齋藤多煌（中郷中）金澤潤（青森大）高木奏來（青森北高）▽体操＝田口海、石橋知也、中山蒼一朗、裏山大生、浅田匠（以上青森大）▽レスリング＝類家直美（レスターホールディングス）永野颯大（県競技力向上対策本部）▽自転車＝室谷榎音（青森商高）松下彩也香（八学大）▽卓球＝塚本佳苗（弘前第一養護）▽相撲＝新井田未徠（三農恵拓高）栩内陽向（専大）▽フェンシング＝坪颯登（日体大）▽バドミントン＝奈良岡功大（NTT東日本）大竹望月、高橋美優（以上BIPROGY）平本梨々菜、横内美音（以上青森山田高）佐藤椎名（日体大）▽空手道＝工藤釉月（平内中）須藤雄大（濤和館）須藤魁士（沖館中）高谷直子（かわでん）茂木悠真（帝京大）蝦名たまえ（濤和館）藤田颯月（木曽路）藤田皓成（県空手道連盟）後藤凛乃（平内中）▽バイアスロン＝高瀬瑠琉（陸上自衛隊青森駐屯地第5普通科連隊）▽カーリング＝佐藤航英、川村知也（以上青森東高）吉本暁篤、阿部悠人（以上青森中央高）▽ボウリング＝中村祐麻（青中大）鳥谷部エイ子（日野工産青森販売）

【県スポーツ努力賞】

▽スケート＝豊川愛華（中居林小）▽ボクシング＝木村承太郎（新城小）▽相撲＝新井田心路（田子小）▽空手道＝平舘夏希（十和田南小）

【県スポーツ・レクリエーション奨励賞・個人】

藤田英征（むつグラウンド・ゴルフ協会顧問）三ツ谷正和（一社）県レクリエーション協会常務理事）山中智（県ソフトバレーボール連盟会長）千葉良雄（県フライングディスク協会監事）高橋寛（県フライングディスク協会副会長）菊地均（県ラージボール卓球協会前会長）山並秀子（県トランポリン協会理事）

【県スポーツ・レクリエーション奨励賞・競技成績】

▽マスターズ陸上＝吉崎裕祈（弘前市）松下善俊（青森市）芳賀裕美子（十和田市）

【県スポーツ・レクリエーション奨励賞・団体】

むつグラウンド・ゴルフ協会（むつ市）三戸町卓球協会（三戸町）

デーリー東北新聞社提供